

こぼれがら

広報

平成6年

11.1 No.818



シンボルマーク

人口と世帯

9月30日現在 () 内は前回比、男23,706(+6) 女26,269(+7) 計49,975(+13) 世帯16,938(+2)



一年生の、家族大すきシリーズ⑫ (家族のことば 12ページ)

市職員の給与の状況をお知らせします

人件費の状況

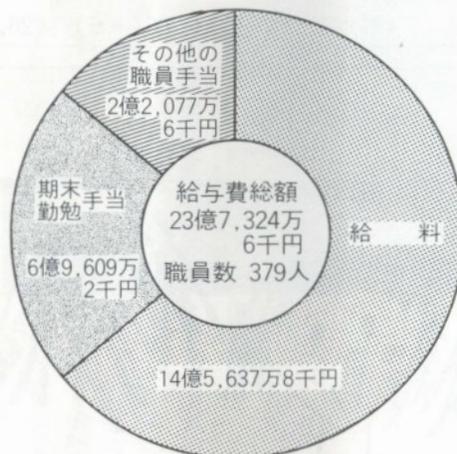
平成五年度普通会計決算見込みによる人件費の状況は「表1」の通りです。また、平成六年度普通会計当初予算による人件費のうち、一般職員の給与費は円グラフのとおりです。

〔表1〕人件費の状況(普通会計)

区分	住民基本台帳(5年度末)	本人口数(5年度末)	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率(B/A)	平成4年度の人件費率
5年度見込	6,331	49,623	18,228,273千円	143,534千円	3,022,843千円	16.6%	16.6%

⑨ 人件費には、特別職に支給される給料、報酬が含まれています。

職員給与費の状況(普通会計)



職員一人当たり給与費 626万円

(注)

- 職員数には、特別職は含まれません。
- 給与費及び職員数は、当初予算に計上されたものです。
- その他の手当は、扶養、住居、通勤、管理職、特殊勤務などの手当です。(退職手当は含まれません)

職員給与の状況

(給料)

● 職員の代表的な職種である

一般行政職員の平均年齢及び平均給料月額は、「表2」のとおりです。また、一般行政職の学歴別の初任給及び経験年数別の平均給料月額の状況は、「表3」のとおりです。その初任給は国と同じです。● 職員の給料は、職務の責任の程度に応じ級ごとに区分されていますが、一般行政職員の級別の職員数の状況は「表4」のとおりです。

〔表2〕一般行政職員の平均年齢及び平均給料月額

区分	五所川原市	国
平均年齢	43.3歳	38.7歳
平均給料月額	316,547円	291,258円

〔表3〕一般行政職員の学歴別の初任給及び経験年数別平均給料月額

(平成6年4月1日現在)

区分	初任給	採用2年日額	経験年数		
			10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満
大学卒	164,900円	178,400円	256,755円	297,285円	377,119円
高校卒	134,900円	144,200円	197,509円	248,800円	318,690円

〔表4〕一般行政職員の級別職員数の状況

(平成6年4月1日現在)

区分	9級	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	部長	参事	課長	課長補佐	副主幹	係長	主任	主事	主事	
職員数	15人	7人	57人	60人	48人	52人	43人	40人	11人	333人
構成比	4.5%	2.1%	17.1%	18.1%	14.4%	15.6%	12.9%	12.0%	3.3%	100%

⑩ 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名である。

(諸手当)

● 期末・勤奨手当(いわゆるボーナス)は、国と同じで年五・三〇カ月分となっています。

● 退職者に支給される退職手当は、退職時の給料と勤続年数を基として計算されますが、その支給率は退職の事由により変わります。

● 特殊勤務手当は、危険、不快あるいは勤務時間の変則など、特殊な勤務をした職員に支給されます。

● 時間外勤務手当(超過勤務手当)は、正規の勤務時間外に勤務したときに支給されます。

● 扶養、住居、通勤の各手当は、支給要件に該当した場合に支給されます。国の制度と同じです。

以上、諸手当の状況は「表5」のとおりです。

〔表5〕職員手当の状況

区 分	五 所 川 原 市			国		
期 末 手 当 勤 勉 手 当	〔5年度支給割合〕			〔5年度支給割合〕		
	6 月 期	1.6 月分	0.6 月分	6 月 期	1.6 月分	0.6 月分
	12 月 期	2.0 月分	0.6 月分	12 月 期	2.0 月分	0.6 月分
勤 勉 手 当	3 月 期	0.5 月分	—	3 月 期	0.5 月分	—
	計	4.1 月分	1.2 月分	計	4.1 月分	1.2 月分
職制上の段階、職務の 級等による加算措置			有	職制上の段階、職務の 級等による加算措置		
退 職 手 当	〔支給率〕	自己都合	勤奨・定年	〔支給率〕	自己都合	勤奨・定年
	勤続20年	21.0 月分	28.875月分	勤続20年	21.0 月分	28.875月分
	勤続25年	33.75 月分	44.55 月分	勤続25年	33.75 月分	44.55 月分
	勤続35年	47.5 月分	62.7 月分	勤続35年	47.5 月分	62.7 月分
	最高限度額	60.0 月分	62.7 月分	最高限度額	60.0 月分	62.7 月分
	1人当たり 平均支給額	5,900千円	20,475千円			
	その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)		その他の加算措置	定年前早期退職特例措置 (2%~20%加算)	
退職時 特別昇給	原則 2号給		退職時 特別昇給	原則 1号俸		

⑩ 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額である。

特殊勤務 手 当 (5年度 普通会計)	区 分		全 職 種	時間外 勤務手当 (普通会計)	5 年 度	支 給 総 額	73,146千円	
	職員全体に占める手当支給職員の割合		12.4%		職員1人当たり 支給総年額	4 年 度	支 給 総 額	57,012千円
	支給対象職員1人当たり平均支給年額		47,176円				職員1人当たり 支給総年額	150千円
手 当 の 種 類 (手当数)		6						
代表的な 手当の名称	支給額の多い手当		社会福祉手当					
	多くの職員に支給されて いる手当		社会福祉手当					

(平成6年4月1日現在)

〔表6〕特別職の報酬等の
状況

(平成6年4月1日現在)

区 分	給料(報酬) 月額	期 末 手 当	区 分	内 容	国の制度 との異同	国の制度 と異なる 内 容			
市 長 助 役 収 入 役 議 長 副 議 長 議 員	785,000円 655,000円 590,000円 390,000円 350,000円 325,000円	(支給割合) 6月期 1.6月分 12月期 2.0月分 3月期 0.5月分 計 4.1月分 加算措置 有	扶 養 手 当	配 偶 者	16,000円	同	—		
				配 偶 者 有	1人目			5,500円	
					配偶者無			11,000円	
				2 人 目	5,500円			同	—
				3人目以上	1人につき 2,000円				
				外	満16歳の年度初め から満22歳の年度 末までの子			1人につき 1,000円 加算	
住 居 手 当	借 家 (借 間) 限 度 額 27,000円 持 家 1,000円 (ただし、新築又は 購入後5年までは2,500円)	同	—						
通 勤 手 当	交通機関等利用者 限度額 45,000円 交通用具利用者 限度額 20,900円	同	—						

「老人介護講習会」 二十八名に修了証を授与

九月十二日から十月七日までにわたり、働く婦人の家で行われた老人介護講習会では、三十一歳から七十一歳まで、四十七名の受講者中、全課程の四十三時間を受講した二十八名に修了証書が授与されました。

西北中央病院第一内科の医師や特別養護老人ホーム青山荘の主任寮母等を講師陣に迎えてのこの講習会は、女性の



介護の技術を楽しく習得



救急法 気道確保と人工呼吸法

就労支援事業の一つとして助婦人少年協会と働く婦人の家の共催によるもので、最近の急速な高齢化に伴い需要が多くなっている介護の技術等について学んだものです。
受講生の前田祐子さん（元町）は「近々老人保健施設で働くことになっています。講習会の内容が充実し、色々な面で新しい知識を吸収することができました。」とうれしそうに話していました。

青森県五所川原土木事務所に 感謝状を贈る

市では去る九月三十日、当市の道路環境の向上に著しく貢献された、県五所川原土木



感謝状を受ける後藤所長

事務所（後藤文夫所長）に感謝状を贈りました。

平成五年度同土木事務所によって実施された、都市計画道路三・三・二号石岡不魚住線道路改良工事（蓮沼一田町間）は、花菖蒲や虫おくりなど当市の特色を活かしたデザインはもとより、随所に創意が生かされ、当市の今後の街づくりの模範となるものです。

善意の花かこ

——— とうもろこしとありがとう ———

◎ふるさと交流圏民センターへ

○ホンダセンターナリコー株式会社（成田光昭代表） 彫刻家 加藤豊さん作のブロンズ像「はるかぜ」。

◎美街館建設促進期成会へ

○高橋満直さん（種井字山野辺二三三二二） 五万円。

◎社会福祉へ

○株式会社中三五所川原店 傘他二十八点。

○三上二元さん（姥薮字船橋二四〇一五） 二万円。

○遠州流津軽西海支部（菊池宗雲代表） 六万三千元。

○五所川原商業高等学校校友会（田中友和代表） 四万五千八百五十九円。

◎働く婦人の家へ

○長内慧子さん（戸沢字玉清水二二七一一）アートフラワー二点。

短歌

津軽アスナロ短歌会

PKOに発つ顔テレビに皆若しよみがえる一兵のときのひとコマ 大沢 寿夫

夜のまの雪に頂き真白にて気高く見ゆる岩木神山 崎野 清蔵

タンポポの綿毛散らして帰る児ら黄の花に逢うまで冬を越すべし 市田勝一郎

南極へ行く船が岸に繋がれてマストに昇る青年の夢 田戸岡きさ

道すがら孫の笑顔を想いつつ歩めばあふる胸のときめき 大谷 恭子

花うどの花白々と華やきて赤倉山の晩夏の吟行 大沢 頼枝

ふるさとのみなさん
お元気ですか

(2)

東京など、首都圏在住の五所川原出身者で組織する、「わ・五所川原会」会員の、ふるさとへのメッセージです。



「津軽弁、いいですね」

高橋 ルミ子 さん
(小田原市・久野)

◆関東幾代ヶ丘同窓会事務局局長
◆「わ・五所川原会」副会長・事務局局長

(飯詰出身)

何頃からだろうか、気負い無く「つがる弁」を東京で言い始めたのは、五所川原へ帰って来て久しぶりの友達と、話をしてる時ふとそう思った。いつも、田舎の事を気にしつつも、東京で仕事をし、生活する限り「つがる弁」を言う機会はそうなかった。故郷を隠したり卑下する訳ではないけれど、何故かことさらそれに触れる事は無かった。

取りも直さず、ばかにされたくないと、人一倍片意地張って「じょっぱり」して来た私ですが、幼馴染みがびっくりするほど今ほどっぶり「つがる弁」なのです。三十代は、まだ子供が小さかったので、「いふりこえで」田舎に帰った時だけ。そう、四十の声を聞いてから無性に田舎が懐かしくなったのです。食べるものは、子供の時の記憶が鮮明に蘇り、



矢も楯もたまらなくなるのです。「キーン」とした、いい空気。おいしい魚にお酒。気取らないあつい人情。一年に一度、ふるさと飯詰に帰り「みんなに逢う」それが一番の今の贅沢かもしれません。



緑と私
③「キンモクセイ」
(金木犀)



高橋 清二さん
(松島町二丁目)

十年程前、家を新築したとき、庭師さんが風除室の一角に小さな庭を作って植えくれたのですが、毎年秋になると、こうして小さな金色の花がいっぱい咲いてくれるんですよ。この甘い香りがいいですね。道行く人も、なんの香りだろうと一瞬立ち止ってあたりを見回す姿など、よく見かけます。この花は寒い地方や車の排気ガスなどに弱いようです。この空気が合っているのでしょうか。キンモクセイ、今、五所川原でまさか、といったところですね。



キンモクセイ

「虫おくり」の特質・展望等を分析

虫おくりフォーラム

全国的にも貴重な存在である虫おくりを多面的に解明する「虫おくりフォーラム」（虫おくりフォーラム実行委員会、五所川原市、市教育委員会主催）が、十月八日、ふるさと交流圏民センターで、県内外から約百五十人の参加者のもと開催されました。

一弘前大学人文学部教授（実行委員会代表）が「農耕儀礼として古い歴史をもっている虫おくりが無くなってしまう地域が多くなかなかで、五所川原市の虫おくりは基本的な形で、市民参加の行事として保存され学術的にも貴重な存在です。その歴史的特質を多面的に解明し、市の未来の展望

の契機に」とフォーラム開催の趣旨を説明しました。

続いて、弘前大学人文学部助教授の小池淳一氏が「ムシ送りの民俗的位相」、埼玉県鴻巣市市史編さん室の浪川健治氏が「虫祭りをした人々―歴史のなかの虫送り」、筑波大学農林学系助教授の佐藤常雄氏が「江戸時代の病害虫防除」と題して研究成果を報告しました。

その後、国立歴史民俗博物館名誉教授の塚本学氏が「虫送りの思想と現代」の演題で基調講演をし、このあと新潟県上越教育大学助教授の浅倉有子氏を司会者に、パネリストとして塚本氏や研究成果報告者、佐々木市長、市虫おくり研究会会長の田澤多一氏による討論会が行われ、虫おくりのいろいろな分析や特質、展望などについて活発な意見交換がされました。



活発な意見が出ました！

きれいなまちを みんなの手で

「五所川原家族フリーマーケット」実行委員会

ごみの資源化やリサイクルを推進する「五所川原家族フリーマーケット」実行委員会（原芳江代表）が、去る九月十五日の河川まつりで開催した五所川原家族フリーマーケットは、三十八店舗の参加を得て、大盛況のうちに終了しました。

店舗の参加料七万六千円（一店舗二千元）と寄付金九万六千七百円（株青森銀行五所川原支店・株みちのく銀



大盛況のフリーマーケット

文化財編の刊行について

文化財編担当部会 小口雅史

『五所川原市史』文化財編が刊行された。市史の当初の編纂計画には、この文化財編は含まれていなかったが、国の文化財保護法が「わが国の歴史、文化の正しい理解のために欠くことのできない」国民の財産であると文化財を定義していることから明らかのように、文化財編なくして五所川原市の歴史の正しい理解は難しいといわざるをえない。そこで追加の刊行が決まり、版型としては図版に配慮して、不統一ではあるが、B5とすることとなった。

こうして刊行が決まってから、調査が本格的に開始されたのは、平成三年の初めのことであった。北方史に造詣の深い、東京国立博物館の佐々木利和氏に御協力いただき、寺院所蔵の文化財の予備調査から開始された。調査は数次

に分けて行われたが、報告をうける過程で、カラー図版に載せられるような立派な文化財も多数存在することが明らかになり、刊行の目途が徐々にたつていったのである。また県や市によって指定された文化財を集めるというのではなく、現に市民に信仰されている仏様、「おらが町の仏様」という観点からも編集をすずめていくことで承された。

さらに、調査は個人蔵の文化財にも広げられていった。その後、県立郷土館の寺院仏像調査と合同の形で、弘前大学の須藤弘敏氏に御協力いただき、寺院調査については、より精緻なものとなつていった。その成果が、本巻の主体部分である美術・工芸編に集約されている。

さらに歴史資料としては、市史編集委員の福田友之氏や黒瀧二郎氏らとともに選定をすずめ、美術的価値を持つ資料を中心に編集をすずめた。一部、史料編と重複するものもあるが、本巻では文化財という観点から解説されており、歴史資料そのものとしての解説は、当然、史料編や通史編でなされることとなる。その過程で、きわめて注目されるものが見つかった。一つは清代の雍正帝の誥命、もう一つは若山牧水の書簡群である。前者は、私の知る限り、現物としては他に京都大学文学部博物館に収められているものぐらしかなく、しかもそれに比して当市のものであって、その価値は極めて高いといえる。後者は、新聞などで報道されたので御存知の方も多いと思うが、当時の歌壇における当市の地位の高さをよく示すものとして重要である。そこでこれらには重点的に解説を付

すこととし、前者は弘前大学の井上徹氏、後者は弘前大学の白田昭吾氏にそれを依頼することとし、力作を寄せていただいた。

また建造物については、専門家である八戸工業大学の高島成侑氏に一任して、国の重要文化財である旧平山家住宅をはじめとして、民家にいたるまで、詳しい調査を実施していただき、実測図をも含めた解説をお寄せいただいた。また民俗については県立郷

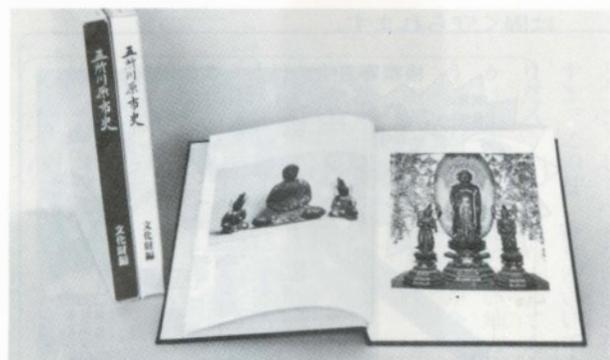
土館の成田敏氏にお願いして、既刊の史料編と重複しない形で選定していただいた。

また自然分野については、編纂室の協力で名木・古木を中心に集めることができた。これが文化財編刊行までのおおよその経緯である。

こうして市内の文化財を一室に集めてみると、津軽半島の新田地帯において、真贋は別として、これだけ多くの「名品」があることに驚きを感じざるをえない。そうした文化を享受する風土が当地にあったことを雄弁に物語っているわけで、五所川原の文化的レヴェルの高さをよく示しているといえよう。

本書の中には、日常的には公開されていないものも多く含まれている。秋の夜、本書によつて、こうした「名品」をじっくり御鑑賞いただければ幸いである。

なお本書刊行に際しては、資料所蔵者の絶大なる御協力をいただいた。末尾ながら謝意を表する次第である。



日本原燃 ふれあい大橋純子コンサート

- ▷日時 12月9日(金)午後6時30分 入場無料
- ▷場所 ふるさと交流圏民センター
- ▷出演者 大橋純子
- ペアで500組を招待(応募多数の場合には抽選)
- ▷申し込み方法 住復はがきに、ペアの氏名(フリガナ)、性別、生年月日、職業、郵便番号、住所、電話番号を記入して申し込む。(返信用にご自分の住所、氏名を必ず記入、1組1通)
- ▷締め切り 11月15日(火)消印有効
- ▷申し込み及び問い合わせ先
日本原燃(株) ふれあいコンサート係
〒030 青森市本町一丁目2番15号
☎0177-73-7171

後期市民弓道教室(中学生・一般)

姿勢が良くなり健康になる弓道をやってみませんか。中学生から高齢者までを対象に、弓道会の高段者が親切に指導いたします。気軽においでください。

- ▷期間 11月8日～12月20日
- ▷時間 毎週火・木・土曜日 午後7時～9時
- ▷場所 三道会館弓道場(市役所隣)
- ▷問い合わせ先 市内新町 ナリタ印店
☎35-1083
- ▷主催 五所川原弓道会
- ▷後援 五所川原市教育委員会
- ▷その他 (1)受講料は無料です。
(2)弓具は備え付けのものがありません。

☆出稼ぎされるみなさんへ☆

万一の事故に備えて
『出稼労働者事故見舞金制度に』
加入しましょう

- ◇掛金は ⇒ 年間800円
(4月1日より600円から改正されました)
- ◇有効期間は ⇒ 加入登録から1年間
- ◇請求期間は ⇒ 発生した日から2年以内
- ◇見舞金の給付額

種類	事故等の程度	給付額	
死亡見舞金	出稼中(出発から帰宅まで)における死亡。ただし、一時帰省中の死亡を除く。	100万円	
傷病見舞金	出稼中における負傷又は疾病で休業療養を要するもの	6月以上であるもの	12万円
		3月以上 6月未満であるもの	9万円
	1月以上 3月未満であるもの	7万円	
		障害見舞金	出稼中における負傷又は疾病による障害で、通常の就労を不能とする程度のもの(労働者災害補償保険法施行規則別表第1の障害等級第4級以上)
火災見舞金	加入者の留守宅の火災による焼失(半焼以上)	20万円	

- ◇問い合わせは ⇒ 民生福祉部総合サービス課(内線281・282)

11月9日は 「119」の日です 火事と救急は局番なしの 「119」



- ◎公衆電話の場合
- ①緊急通報用ボタン付き電話の受話器をとる→前面の赤ボタンを押す→119へ
- ②緊急通報装置付き電話の受話器をとる→119へ
- ③赤・ピンク電話の場合
- (イ)店の人にカギを切り替えてもらって119へ
- (ロ)十円を入れて119を回すと、消防本部から「いったん受話器を切ってください」と言います。切ると、消防本部の方から、その公衆電話に逆発信して、「火事です。救急ですか」と応答があります。
- 町名、番地、氏名など、落着いてハッキリ告げてください。

ご存じですか! 検察審査会

交通事故・詐欺・おどし等の犯罪による被害にあい、警察や検察庁に訴えたが、検察官がその事件を起訴してくれない。

この様な不満をお持ちの方のために検察審査会があります。

お気軽にご相談ください。費用は無料で秘密は固く守られます。



お問い合わせは

弘前市大字下白銀町7
青森地方裁判所弘前支部内
弘前検察審査会 ☎0172-32-4321

ふるさと交流圏民センター(オルテンシア)催物ご案内 (11月1日~11月20日)

五所川原市字幾世森24-15 ☎33-2111

〈大ホール〉

〈小ホール〉

日 曜	催 物	開 演	入 場 料	日 曜	催 物	開 演	入 場 料
1 火	文化講演会 講師 木元教子	18:30~	無 料	3 木	木村ピアノ教室発表会	13:00~	無 料
4 金	五一中定期演奏会	18:00~	無 料	4 金	市民総合文化祭 (芸能部門発表会)	9:00~	無 料
5 土	五所川原女性コーラス 定期演奏会「カルメン」	18:30~	1,000円	6 日	NHKふれあい広場	10:00~	無 料
8 火	NHK「ふたりの ビッグショー」	18:30~	無 料	12 土	トーオーヤマピアノ ・エレクトーン発表会	10:00~	無 料
9 水	北五合唱祭	9:00~	無 料	13 日	トーオーヤマピアノ ・エレクトーン発表会	10:00~	無 料
11 金	豊かな高齢化社会を 考える県民の集い	9:00~	無 料	18 金	シャンソンと 絵画の夕べ	18:30~	5,000円
12 土	日本民族舞踊団公演	18:30~	一般2,000円 高校生以下 1,000円	20 日	下山学園 お遊戯会発表会	9:00~	無 料
13 日	菅野美奈と カザン四重奏団	18:30~	3,500円 当日4,000円	◎NHK「ふたりのビッグショー」(11月 8日)の出演者が、和田弘とマヒナス ターズ、田川寿美さんにきまりました。			
17 木	おやこ劇場 例会 「森は生きている」	18:00~	3,000円 当日3,500円				
19 土	天童よしみショー	1回目14:00~ 2回目18:30~	4,000円				
20 日	東京児童劇場 (人形劇の会)	9:00~	A席1,400円 B席1,200円				

秋の青少年健全育成全国強調月間

●運動期間 平成6年11月1日~11月30日

青少年の健全育成のため、有害ビデオ・雑誌、ツーショットダイヤル自動販売機等を無くしましょう。

※重点目標

- ① 青少年の社会参加活動の推進
- ② 健全な家庭生活の普及促進
- ③ 職場における青少年育成活動の促進

五所川原市青少年問題協議会
五所川原市少年指導委員協議会
五所川原市学校警察連絡協議会

五所川原市少年相談センター運営協議会
五所川原地区青少年健全育成推進員協議会
五 所 川 原 市

交通安全は家庭から

交通事故概況

(平成6年
10月20日現在)

五所川原市交通安全対策協議会

	県 内	五所川原市管内
発生	6,430 (+212)	283 (+22)
死者	97 (-22)	4 (0)
傷者	7,879 (+285)	335 (+35)

()内は前年対比

見てるだろう 止まるだろう 人に頼るな自分の安全

あなたも一緒に踊りませんか

ソシアル(社交ダンス)では仲間を募集しています

- ▷日時 木曜日午後6時30分~8時30分
- ▷場所 働く婦人の家
- ▷人数 若干名(女性のみ)
- ▷連絡先 新町ニオカ ☎35-1263
(午前10時以降)

多血漿板成分献血

多血漿板成分献血は、血液中から血漿成分と血小板をいただき、赤血球成分は体内へお返しします。

血液の成分のうち、最も回復の遅い赤血球を返しますので、からだへの負担は軽くなります。

※ 予約制となっておりますので、希望者は11月10日までにご連絡願います。(内線 269)
この献血には、約1時間を要します。

期 日	時 間	場 所
11月14日 (月)	午前10時から 午後3時まで	市保健センター 1階

かんたん！健康レストラン 受講者募集

寒さも増し、早いものであと1ヵ月でクリスマス。いつもよりもっと楽しくなるような、クリスマス料理を作ってみませんか？

▷テーマ クリスマス料理



対象地区	開催月日	開催場所	締め切り
松島地区	11月18日 (金)	保健センター	11月11日 (金)

▷時間 午前9時30分～午後1時

▷料金 無料です。

▷持参する物 みそ汁(おわん半分位の量を汁だけ持参ください)、健康手帳(お持ちの方)エプロン、筆記用具

▷申し込み先 地区の保健協力員へ

第14回 五所川原市 少年の主張発表大会

明日を担う小学生・中学生の少年たちが、家庭生活・学校生活及び地域社会のふれあいの中で、日ごろ考えていることを発表する大会です。市民のご来場をお待ちしています。

- 日 時 平成6年11月11日(金)
午後1時～
- 場 所 働く婦人の家(3階ホール)
- 入場料 無料
- 問い合わせ 総合サービス課
(内線281・282)

「みんなの教室」作品展示発表会

中央公民館

5月から生涯学習としてスタートした各教室の学習成果の作品展示発表会が次のとおり開かれます。ぜひ、来年度受講参加のために見学を。

▷日時 平成6年11月17日(木)

午前10時～午後3時

▷場所 中央公民館

▷教室と講師名

茶 道	松坂 宗昶	書 道	時田 智子
生け花	渋谷 とく	スポーツ	藤田 妙子
料 理	山本 淳	藤手芸	藤森 せつ
洋 裁	野呂三枝子	日本舞踊	藤間 綾彩
着 付	鶴谷公美子		
パッチワークキルト	三上 久子		
盆 裁	山本 善蔵	英 語	斉藤 志伸

～心に豊かさとおゆとりを求めて～

第2回働く婦人の家利用者発表会

各種講座、サークルで学んだ作品及び技芸を展示発表します。

みなさん、お揃いでおいでください。

期日 11月12日(土)～11月13日(日)

場所 五所川原市働く婦人の家

日程

【11月12日(土)】

午前10時～開館 午後1時30分～記念講演

演題「青森県の郷土料理」 講師 元東北女子短期大学教授 郷土料理研究家 高橋みちよ氏
午後2時45分～3時 アトラクション……「滝栄会」津軽三味線演奏

午後5時～8時30分 舞台発表……3B体操、みつば会、あすなろ会、日本舞踊、フラワーズ

【11月13日(日)】

午前10時～開館 正午～舞台発表……日本舞踊、あすなろ民謡、みつば会 午後2時～カラオケタイム 午後3時15分～閉館

☆会期中は、各種サークル作品展示、お茶会が開かれています。

問い合わせ 働く婦人の家 ☎35-8898

主催 働く婦人の家利用者発表会実行委員会

協賛 五所川原市

今月の市税納期は次のとおりです

- 固定資産税・都市計画税
第4期 11月1日～11月30日
- 国民健康保険税
第5期 11月1日～11月30日

11月 霜月

お知らせ

市役所 ☎35-2111

身も心も さっぱりする 健康相談室へどうぞ

- ▷ **対象** 五所川原にお住まいの方で、ご自身及び家族の身体ぐあいの事で心配されている方
- ▷ **内容** 血圧相談、病気の相談、心の相談
健康についての話し
- ▷ **料金** 無 料
- ▷ **持参するもの** 健康手帳（お持ちの方）
保健婦が相談に応じます

開催場所	開催月日	開催時間	はなしの テーマと時間
新宮集会所	11月11日 (金)	13:30~ 14:30	転ばぬ先の骨粗しょう症予防 (14:00~14:30)
馬性集会所	11月11日 (金)	10:00~ 11:30	コレステロールと上手なお付き合い (10:00~10:30)
松島会館	11月16日 (水)	10:00~ 11:30	尿 検 査
桜田集会所	11月16日 (水)	10:30~ 12:00	転ばぬ先の骨粗しょう症予防 (11:30~12:00)
唐笠柳 保健協力員 (橘 菊江)宅	11月17日 (木)	13:00~ 14:30	
コミュニティ センター七和	11月18日 (金)	11:00~ 12:30	温泉の効用 (12:00~12:30)
沖飯詰集会所	11月22日 (火)	10:30~ 12:00	転ばぬ先の骨粗しょう症予防 (11:30~12:00)
福 社 会 館	11月24日 (木)	10:00~ 12:00	寝たきりになっても こまらないために (10:00~10:30)
前 蒔 集 会 所	11月24日 (木)	12:30~ 14:00	
コミュニティ センター栄	11月24日 (木)	子供の相談 10:00~12:00 成人病の相談 13:00~14:00	
中泉公民館	11月24日 (木)	12:00~ 13:00	あなたのシェイプアップ (12:30~13:00)
福山公民館	11月24日 (木)	13:00~ 14:00	あなたのストレスコントロール法 (13:45~14:00)

のびのび 赤ちゃん・満1歳



今井大樹ちゃん（一ツ谷）

母・文子さん こんにちは、いたずら好きの大樹です。やっと大地を踏みしめて歩けるようになりました。このまま健康で、強くてやさしい人に一と思っています。

移動採血車が来ます

※献血していただいた方に生化学的検査サービス
献血をしてくださった方には、肝臓・腎臓などの内臓機能の働きを調べる血液検査を行い、後日結果をお知らせします。

期 日	時 間	場 所
11月9日 (水)	午前9時30分から 午後3時まで	日立東部セミコンダクタ株式会社敷地内
	午後3時15分から 4時まで	青森県立 五所川原高等学校
11月24日 (木)	午前9時30分から 11時30分まで	県 合 同 庁 舎 前
	午後12時30分から 3時30分まで	西北中央病院前

みんなの健康教室

- ▷ **日時** 11月25日(金) 午後1時から
- ▷ **場所** 市保健センター
- ▷ **講師** 三川 博 先生 (布施病院)
- ▷ **テーマ** アルコール依存症について
- ▷ **主催** 北五医師会・市民保健協議会

皆さん「スポーツテスト」に 参加しませんか

自分の体力や運動能力を確かめてみましょう。

▷ **実施日時** 平成6年11月6日(日)
受付午前8時45分 五所川原市民体育館
(サブ体育館)

開始午前9時～

▷ **実施場所**
○五所川原市民体育館(サブ体育館)
～体力診断テスト
○五所川原市菊ヶ丘運動公園
～運動能力テスト

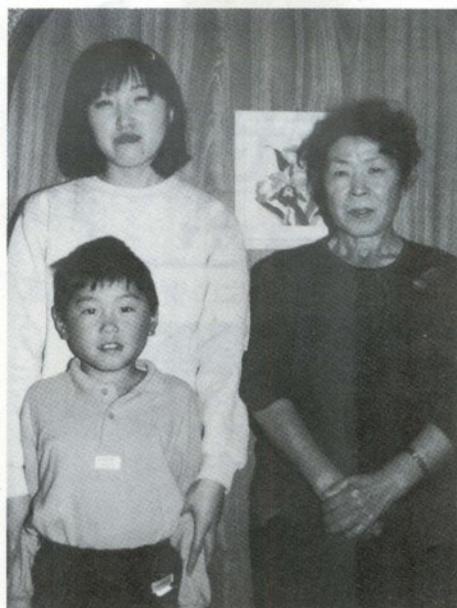
▷ **対象者**
勤労青少年(18歳～30歳まで)の男女
参加募集人数 50名

▷ **実施内容**
(1) 運動能力テスト ア、50M走・イ、
走り幅跳び・ウ、ハンドボール投げ
エ、懸垂、斜め懸垂・オ、持久走
(2) 体力診断テスト ア、反復横とび
イ、垂直とび・ウ、背筋力・エ、握力
オ、伏臥上体そらし・カ、立位体前屈
キ、踏み台昇降

▷ **参加締め切り**
11月4日(金) 正午厳守

▷ **その他** 雨天の場合、体力診断テスト
(サブ体育館)のみ実施します。

連絡先 五所川原市教育委員会
生涯スポーツ課 ☎35-2111(内線248)



表紙
「いねかり」

絵・鶴ヶ岡小学校一年
開米 秀友くん
(鶴ヶ岡・鎌田)

秀友くん 「いねかりのとき、お母さんとおばあちゃんと三人で、わらのあとかたづけをしたんだ。とっても楽しかったよ。」
お母さん 「元気で明るいです。家の事をなんでもよく手伝ってくれるんですよ。このまま健康で、のびのび育ってほしいですね。」



ヌマスギ

●ヌマスギ

市立図書館

平和町通り← →青森・弘前方面

市の名木・古木めぐり

市には現在、九本の名木・古木があります。歴史・学術・鑑賞上価値のある木を、昭和五十一年四月一日に、市教育委員会が指定したものです。遠い昔から市の歴史を、じっとみつめてきた木々達の、声、聞いてみたいですね。

①ヌマスギ(スギ科)

場所 菊ヶ丘水郷公園(栄町)
所有者 五所川原市
高さ 二十五メートル・**枝幅** 二十メートル・**目通り** 七五メートル
北米の沼沢地や湖畔等の湿地に自生する落葉樹で、日本に植樹されたもので、このくらいの大木はあまり見ることができません。